

～チェコ若手アーティストが描く杉並～

展示「IOGI（井荻）」を開催中！

井荻駅や踏切、上井草スポーツセンター、駅前の交番。この地域に住む人々にとっては見慣れた風景ですが、日本を訪れたことがない外国人が描くとき、どのように表現されるのでしょうか。杉並区立郷土博物館分館（天沼3-23-1）で開催している区民参加型展示「IOGI（井荻）」では、チェコで“コミック”を学ぶ学生たちが、コミック作品で表現した杉並の街並みや日常的一幕を紹介しています。

本展示は、チェコで活躍するコミック作家ヴァーツラフ・シュライフさんが、自身が教鞭を執る国立西ボヘミア大学のゼミで、異文化地域を研究したうえでのコミック制作を学生たちに課したことから始まりました。コミックの原作は、杉並区在住のチェコ人作家ジャン＝ギヤスパール・パーレニーチェックさんが担当。シュライフさんが彼の世界観に惚れ込み、ゼミ課題の脚本執筆を依頼したことで実現しました。

学生たちは日本を訪れたことはありませんが、その原作や数千枚もの写真、日本文化の講義などを通して、杉並区に住む人々とその生活への理解を深めながら創作活動を行いました。シュライフさんとパーレニーチェックさんによる技術監修のもと約5ヵ月間に及んだ活動の結果、杉並区に生きる人々が織りなす日常が描かれた作品が完成しました。

郷土博物館分館のある天沼弁天池公園がお気に入りというパーレニーチェックさんの希望により開催することとなった本展示では、作品と併せて、制作過程やチェコ・コミックの歴史を紹介しています。



「IOGI（井荻）～チェコ若手アーティストが描く杉並～」

【日時】8月28日（土）～9月26日（日）午前9時～午後5時

（休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館、翌日休館）、9月16日（木））

【会場】杉並区立郷土博物館分館（天沼3-23-1）

【観覧料】無料

【問い合わせ先】

杉並区立郷土博物館分館：03-5347-9801